

お
受
付
令和 2 年 11 月 24 日
午前・午後 9 時 00 分

一般質問 (代表 個人) 通告書

令和 2 年 11 月 24 日

尾張旭市議会議長 殿

氏 名 秋田 さとし

尾張旭市議会会議規則第 50 条第 1 項の規定により 12 月定例会において別紙のとおり質問したいので通知します。

なお、質問事項の件数及び質問方法は、下記のとおりです。

記

1 質問事項 3 件

2 質問方法

	1 回目 一括質問、一括答弁 再質問以降 質問事項 (大項目) ごとに一問一答
○	1 回目から 質問事項 (大項目) ごとに一問一答

↑ 選択する方法に○を付す。



質 問 事 項 No. 1	地球温暖化対策について
要 旨	<p>地球温暖化は私たちの生活に様々な影響を与えています。豪雨や大型台風の被害を受け、多くの人々が被災し、命も奪われています。このような状況を続けていけば未来はさらに影響を受けることは想像できます。</p> <p>この原因は、人間活動による温室効果ガスの増加である可能性が高いとされています。持続可能な開発目標の（SDGs）の13番目にもあるように「気候変動に具体的な対策を」があります。尾張旭市は、平成29年4月に尾張旭市地球温暖化対策実行計画を策定しました。一人一人の気持ち、行動が必要となります。そこでどのような取組をしているのかお伺いします。</p> <p>(1) 尾張旭市地球温暖化対策実行計画について</p> <p>(2) 施設における電気・ガスの小売業者へのCO₂抑制について</p> <p>市の施設は、電気・ガスを供給する小売業者へCO₂の抑制に係る取組等を求めているかについて。</p> <p>(3) 今後の市の取組について</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。

質問事項 No. <u>2</u>	現在、今後の公用車の在り方について
要 旨	<p>市所有の自動車は、様々なタイプを所有していると思います。軽自動車、普通車、トラックなど。自動車業界のここ数年の開発状況を見てみると、ハイブリット車 (HV)、プラグインハイブリット車 (PHV)、電気自動車 (EV)、ブレーキアシスト車など様々な開発が行われています。現在、今後の公用車の在り方についてお伺いします。</p> <p>(1) 公用車の台数について</p> <p>(2) 公用車の整備状況について</p> <p>ア 車検について</p> <p>イ ドライブレコーダーの普及率について</p> <p>ウ 公用車を活用した PR について</p> <p>(3) 移動電源車 (PHV、EV) になり得る考え方について</p> <p>(4) 職員の方が車を運転する場合の意識について</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。

質問事項 No. <u>3</u>	市制50周年記念事業の実施について
要旨	<p>市制50周年を迎える今年は、本来であれば、市民や団体の皆様と一緒にさまざまな記念事業が開催されるはずでした。</p> <p>しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、ほとんどの事業の開催が見直されています。</p> <p>これから冬季にかけて、季節性のインフルエンザとの同時流行も懸念される中ではありますが、現在の状況と、今後の予定についてお伺いします。</p> <p>(1) あさびーお祝い事業の実施について</p> <p>ア 実施方針について</p> <p>新型コロナウイルス感染症対応に伴う実施方針について</p> <p>イ 事業の見直し内容について</p> <p>実施の延期又は中止等、事業の見直し内容について</p> <p>ウ 実施の際の対応内容について</p> <p>事業を実施する際の対応内容について</p> <p>(2) 市民お祝い事業の実施について</p> <p>市民や団体の皆様が主体的に企画実施する「市民お祝い事業」の実施について</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。